

はじめまして
神奈川県栄養士会です



- 保健所や保健センター、学校、病院や診療所、高齢者施設や保育所、事業所や防衛施設等において給食管理や栄養相談などを行っています。
- 専門知識と経験を生かして関係機関・団体と連携し、市町村のイベントや県民の健康づくり事業として、栄養相談や食育の推進を行っています。



入会前に知っていただきたいこと

- ✓ **会員は、神奈川県栄養士会と日本栄養士会の両方に所属します。**
神奈川県栄養士会のホームページまたは日本栄養士会のホームページから入会手続きをすることで、神奈川県栄養士会と日本栄養士会の両方に所属することになります。もちろん、それぞれの活動への参加や情報提供が受けられます。
- ✓ **入会すると、7つの職域の中からいずれかに属します。**
職場の属性によって、7つの職域（医療、学校健康教育、勤労者支援、研究教育、公衆衛生、地域活動、福祉）のうち、いずれかに所属することになります。ただし研修会においては、職域を越えて全ての事業部会から選んで参加できます。
- ✓ **入会すると、地域の特性を生かした事業に参加することができます。**
ご自宅や職場の近くで、地域に根差した活動（栄養相談、料理教室、市民公開講座）に参加できます。

入会お申し込み

WEBもしくは申込用紙をダウンロードして郵送で申し込み後、会費をお振込みください（クレジットカード決済可）。なお、神奈川県栄養士会に入会できる方は、神奈川県が居住地または勤務地の方になりますのでご注意ください。

○ WEBからのお申し込み

神奈川県栄養士会 入会 で検索

▲神奈川県栄養士会のWEB入会申込 をクリックしたのち、日本栄養士会HPの入会新規申込画面から手続きを行ってください。再入会の方はそこから再入会申込ページへとぶことができます。



▲スマートフォンはこちら

○ 郵送でのお申し込み

神奈川県栄養士会ホームページの入会申込書をダウンロードの上、必要事項を記入し、郵送で神奈川県栄養士会宛にお送りください。

【郵送先】

〒231-0057 神奈川県横浜市中区曙町2-19-1 曙町新井ビル11階
公益社団法人神奈川県栄養士会 入会申込係

年度初めの入会がおトク！

会費について

会費は、年に1回納入していただきます。会員資格の有効期限は1年間で、毎年4月1日に更新します。年度途中いつでも入会できますが、いつ入会されても、4月1日から翌年3月31日までの1年間となります。

	新規会員 (再入会を含む)	継続会員
入会金	1,000円	
年会費	13,500円	13,500円
合計	14,500円	13,500円

お問い合わせ

公益社団法人神奈川県栄養士会

〒231-0057

神奈川県横浜市中区曙町2-19-1 曙町新井ビル11階

TEL: 045-315-6301

FAX: 045-315-6302

メール: info@kana-eiyo.or.jp

携帯・スマートフォンはこちらからメール



アクセス

JR 根岸線

関内駅 北口より徒歩9分

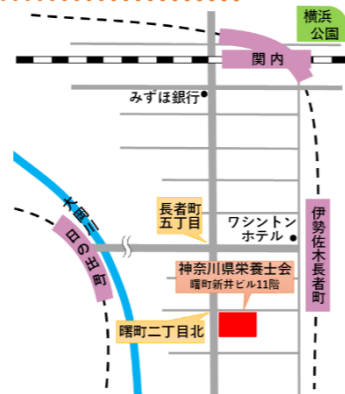
京急本線

日出町駅 徒歩9分

横浜市営地下鉄ブルーライン

伊勢佐木長者町駅

6A・6B出口より徒歩5分



管理栄養士・栄養士として働くあなた

栄養のプロフェッショナルを目指すために

神奈川県栄養士会にぜひご入会ください！

職場で生かせる！
充実の研修会



悩みを相談できる
仲間が見つかる



最新情報満載の
雑誌を毎月お届け！



万が一に備えて
安心の賠償保険



就職・転職を
サポート



公益社団法人
神奈川県栄養士会

The Kanagawa Dietetic Association

私たちと一緒に
活動しませんか？



5つの メリット



1 キャリアアップ

各種研修会・講習会におトクな
会員割引価格で参加できます！

みなさんのスキルアップを実現するために、
キャリア形成に重点をおいた生涯教育制度
として、研修会・講習会
を実施しています。
ぜひ参加ください。



2 情報収集

「日本栄養士会雑誌」を毎月、
「栄養かながわ※」を年3回お届け！

時代の早い変化に乗り遅れないよう、
日々の情報収集はとても重要。
新制度や業界ニュースをはじめ、
実践資料、研修会案内などを
発信しています。

(※神奈川県栄養士会機関紙)



3 仲間・交流

研修会やイベントでは、同じ職域、
地域の仲間が見つかります！

管理栄養士・栄養士は1施設にひとり
という場合も少なくありません。
悩み事を相談したり、
アドバイスを受れたり、
あなたと同じ職域や
地域の先輩・後輩との
交流の場ができます。



4 安心の保険

万が一の事故に備え、最大1億円の
栄養士賠償責任保険に加入できます。

保健、福祉、医療などの専門職として、
日々の業務には、重い責任が伴う
場合があります。万が一に備える
ことは大切。
最大1億円の栄養士賠償責任保険が
セットされています。

(希望者には3億円まで上乗せすることもできます)



5 就職・転職

管理栄養士・栄養士の
就職・転職サポートをします！

ホームページで企業・団体の
求人情報を紹介しています。
また、会員同士の交流から、
求人情報を得られることも
あります。



管理栄養士・栄養士として
知っておきたいトピックスや
研修会情報を得ることができます。

公衆衛生事業部会
保健福祉事務所・管理栄養士

「日本栄養士会雑誌」「栄養かながわ」からは、最新情報や他の職域・地域の活動内容等、必要な情報を幅広く得ることができます。

また、栄養士会主催の研修会も充実していると思います。「日本栄養士会災害支援チーム(JDA-DAT)スタッフ育成研修」で学んだ災害への理解や災害支援チームの役割、具体的な支援の方法・内容などは、現在職場で取り組んでいる災害時の栄養・食生活支援対策に直結する内容で大変役に立っています。



自分にあった職種の
部会で交流・スキル
アップしよう！

職域事業部会

7つの職域に分かれて活動し、研修会や講習会の受講、さらに、職域から資料の提供が受けられます。研修会においては、全ての事業部会から選んで参加できます。幅広く学びたい人にもオススメ！

医療事業部会

病院やクリニック、歯科医療などに勤務し、患者の栄養管理や食事サービス、栄養食事指導などに従事。



福祉事業部会

児童福祉施設、障害福祉施設、介護保険施設などの福祉施設に勤務し、個々に合わせた栄養管理を行う。



研究教育事業部会

大学や専門学校などで管理栄養士・栄養士の養成に従事するほか、研究機関で調査や研究、商品の品質管理などを行う。

勤労者支援事業部会

受託給食会社、寄宿舎、社員食堂、飲食店、矯正施設、自衛隊など、さまざまな形で給食業務を行っている施設に勤務。献立作成や特定保健指導などに従事。

公衆衛生事業部会

都道府県庁、保健所、市町村などの行政機関に勤務し、健康づくり事業や栄養改善事業に従事。

学校健康教育事業部会

小・中学校、学校給食センター、特別支援学校、教育委員会などに勤務し、献立作成や食育を行う。



地域活動事業部会

開業していたり、フリーで地域における健康づくりや食育の担い手として活動。



年会費以上の情報や研修！
日々の業務に生かしています。
自分とは違うフィールドからも感化。

福祉事業部会
保育園・管理栄養士

「日本栄養士会雑誌」は大学在学中から講読しています。就職後は、子どもの食に関するトピックについて興味深く読むことはもちろん、自分とは違うそれぞれのフィールドの管理栄養士・栄養士が活躍されている姿に感化されています。また、最新の論文やデータから知識を得たり、管理栄養士・栄養士にとって必要な情報をたくさん得ています。

全国栄養士大会や各研修などの案内も多く掲載されています。私も横浜や神戸で開催された全国栄養士大会に参加し、普段仕事上では知ることのできない最新の栄養に関する情報・知識をしっかりと学ぶことができ、日々の業務に生かしています。

年会費以上の情報や研修の案内はあるかと思いますので入会をオススメします！



What's?

日本栄養士会災害支援チーム JDA-DAT

The Japan Dietetic Association - Disaster Assistance Team

日本栄養士会において組織された災害支援チーム。主に JDA-DAT スタッフの育成は各都道府県栄養士会で
行っています。さらに日本栄養士会の研修で JDA-DAT リーダーが養成されます。JDA-DAT リーダーと
スタッフのうち、神奈川県栄養士会員で構成されているのが「神奈川 DAT (神奈川県栄養士会災害支援チーム)」
です。大規模な自然災害(地震・台風など)が発生した場合、緊急栄養補給物資の支援など状況に応じた栄養・
食生活支援活動を通じ、被災地支援を行っています。また、平時には県民への防災啓発活動を行います。

絶対備えなくては
ならないスキルだから、
ボランティア活動でも
やりがいがあります！

